

# タンネウシ10

月号



エゾタヌキの  
右後足

第25回 知床博物館特別展

## 『骨の博物誌 - 骨から見た知床の動物』



### 骨の図鑑

骨格から見た知床の哺乳類

SKELETON

10/10 (金)

~ 12/7 (日)

知床の海岸や森を歩いて見つけた動物の骨。何の動物の骨だろう？どの部分の骨だろう？と疑問に思った人はいませんか。

ヒトもヒグマもエゾシカも、骨という部品の種類はほとんど同じです。でも動物の種類が違っても同じ骨でも数が違ったり、ないものがあつたりします。また部品の使い道が違って、形がすっかり変わってしまったり、逆にもともと別の骨が使い道が似ていると、同じような形に変わってしまつたりもします。知床に暮らすいろいろな動物の骨を比べてみましょう。

~ とびだせ開拓記念館公開講座 ~

### 「鯨と北海道 - 北海道における鯨と 人のつながりを追う - 」

10月25日 (土) 13:00 ~ 17:00

講師 水島未記・山田伸一 (北海道開拓記念館学芸員)  
増田泰 (知床博物館学芸員)

会場 斜里町ゆめホール知床・公民館ホール  
参加無料・定員100名

事前にお申込みください

(申込受付: 9月26日 ~ 博物館 TEL 3-1256)

北海道をかこむ海には鯨類が多く、古くから色々な形で人々の活動に関わってきました。捕鯨業の進出にまつわるエピソードや鯨をめぐる民俗など北海道の歴史における鯨と人の関係について、お話しいたできます。



### ♪ 交流記念館10周年記念 ♪ ~ サロンコンサートの ♪ 様子から ~

交流記念館10周年記念としてサロンコンサートを9月21日に開催しました。当日は59名の方が来館し、記念館ホールはほぼ満員でした。第一部はクラシック。曲目の紹介とともに、私たちにとても馴染みのある「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」から演奏が始まりました。休憩をはさんで第二部ではアニメシリーズ・ポピュラーナンバー・ビートルズナンバーの曲目です。大人も子供も楽しめる比較的軽めの曲を演奏して頂きました。子供たちから、テラ弦楽四重奏団の皆さんに花束のプレゼントもあり、アットホームな雰囲気の中、ヴァイオリンなど弦楽器の音色に皆さん酔いしれていたようです。アンコール曲の「星に願いを」の演奏でコンサートは終わりました。

・ロビー展示 記念館10年のあゆみ ~ 10/5 (日) まで展示中です